

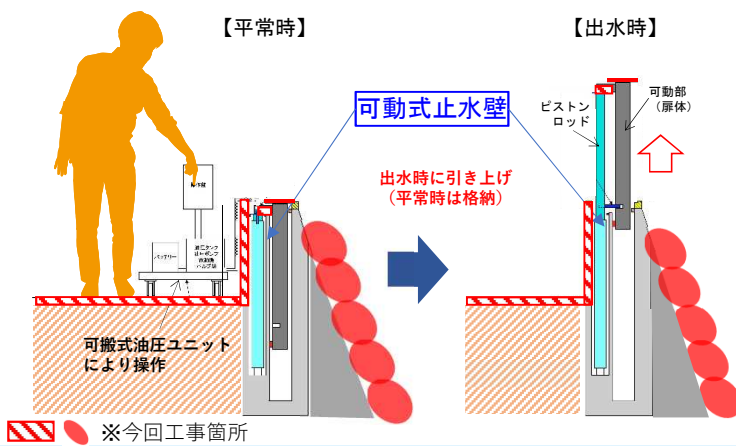
嵐山近辺の治水対策の概要

- 嵐山近辺では、近年、浸水被害が頻発しており、治水対策が必要となっています。
- 今後、平成16年台風23号規模の洪水を安全に流下させることを目標として、段階的に整備を行います。
- 治水対策の内容としては、【可動式止水壁による左岸溢水対策】、【一の井堰改築】、【堰改築を含む派川改修】の3つがあります。
- これら3つの対策のうち、まずは【可動式止水壁による左岸溢水対策】を先行して行います。



「可動式止水壁」とは？

可動式止水壁は、平常時には桂川と嵐山の景観を阻害せず、出水時に可動部（扉体）を引き上げ、溢水を防止する施設です。操作は、可搬式の油圧ユニットにより、ピストンロッドを立ち上げ可動部を引上げます。



可動式止水壁による左岸溢水対策の概要

洪水を安全に流下させるため、渡月橋から上流約260mの区間に可動式止水壁を設置し、上流端にスイングゲートを設置します。止水壁の平常時の高さは、現況と同程度です。

可動式止水壁の完成イメージ



スイングゲートの完成イメージ

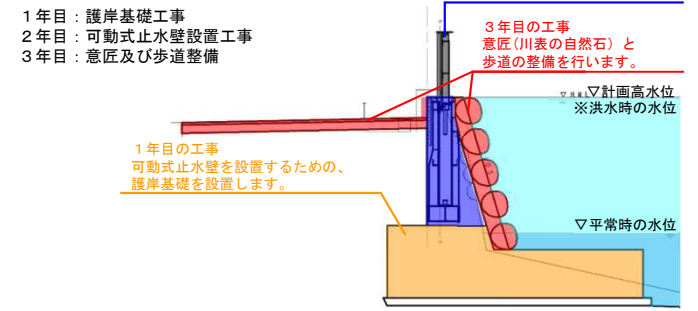


左岸溢水対策の工事は、約3ヵ年で実施予定です。工事進捗状況や気象状況等により、工程が変更になる可能性があります。

概略工程（左岸溢水対策のみの工程です。一の井堰改築や派川改修は、さらに将来となります。）

項目	令和1年	令和2年					令和3年					令和4年			
	12月	1月	2月	3月	4月～11月	12月	1月	2月	3月	4月～11月	12月	1月	2月	3月	4月
護岸基礎															
可動式止水壁															
意匠(自然石・歩道)															
スイングゲート															

断面イメージ図



嵐山左岸洪水対策工事のお知らせ

桂川嵐山地区護岸整備他工事

日頃より地元の皆様方には、国土交通省河川事業に対するご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

この度、桂川の洪水を安全に流下させるために、渡月橋上流左岸側において**可動式止水壁**の石積み、歩道にて**石積み舗装工事**を実施致します。

工事期間中、近隣の皆様方には御不便・御迷惑をお掛けしますが、本工事の早期完成を目指して関係者一同、安全第一で作業を行いますので、皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い致します。

(記)

工事場所： 京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町地先 他

工事期間： 令和 3年12月初旬 ～ 令和 4年3月下旬 (予定)

作業時間： 8:00 ～ 17:00 (準備・後片付け含む)

※原則として、日曜は工事を行いません

工事概要： 擁壁護岸工 270m、構造物撤去工 一式
付帯道路工 一式、仮設工 一式

交通規制 施工中の振動・騒音の軽減に努め、特に工事車両の安全通行に留意し、
及び安全体制 安全管理に努めます。一般道への出入りの際は、交通誘導員を配置し
歩行者(観光客等)や一般車両の通行を最優先に行います。

作業工程表

工種	令和3年			令和4年											
	12月			1月			2月			3月					
	1	10	20	1	10	20	1	10	20	1	10	20			
準備工・片付け															
仮設工															
擁壁護岸工															
根固め工															
付帯道路工															
防護柵工															
構造物撤去工															

発注者： 国土交通省 淀川河川事務所 TEL 075-381-4667
国土交通省 桂川出張所

施工業者： 株式会社 吉川組
YOSHIKAWA

